

## ◆ 役員向け研修はみずほセミナーへ ◆

〈心得編〉 〈人事・労務編〉 〈会計編〉 〈戦略編〉 〈SDGs・サステナビリティ編〉

# 2020年新春セミナー 役員に必須の最新5大要諦

企業を取り巻く経営環境の目まぐるしい変化、改正会社法の施行、コーポレートガバナンス・コードの改訂、企業価値の向上、内外的脅威からの企業防衛など、会社役員の方におかれましては、変革の時代に向け、会社の健全で持続的な発展の担い手として求められる役割がますます高まっています。

みずほセミナーでは、役員の方に必須の最新知識を〈心得編〉〈人事・労務編〉〈会計編〉〈戦略編〉〈SDGs・サステナビリティ編〉の5つの観点で、短期間に学べるコースをご用意いたしました。経営幹部のマネジメントの責務が厳しく問われる昨今、上場・未上場を問わず役員・幹部の皆様にお役立ていただける講座です。2020年の企業経営の一助としていただければ幸いです。是非ご検討ください。

①  
〈心得編〉

1月16日☾  
10:00~12:00



最新 役員の責務と心得  
— 真のガバナンス経営と企業防衛

中島 茂 氏

中島経営法律事務所  
代表弁護士

②  
〈人事・労務編〉

1月16日☾  
13:30~17:00



「働き方」「働かせ方」大転換期の  
労働法コンプライアンスと役員の役割・責務

山中 健児 氏

石嶺・山中総合法律事務所  
代表パートナー 弁護士

③  
〈会計編〉

1月30日☾  
13:30~16:30



役員が知っておくべき  
『意思決定・業績管理のための会計』

金子 智朗 氏

ブライトワイズコンサルティング合同会社 代表社員  
公認会計士 税理士

④  
〈戦略編〉

2月6日☾  
13:00~17:30



10年後を見据えた事業戦略と未来予測  
— 進化を続けるテクノロジーと産業変化を、中長期の戦略転換に組み入れる

河瀬 誠 氏

エムケー・アンド・アソシエイツ  
代表取締役社長

⑤  
〈SDGs・サステナビリティ編〉

2月17日☾  
13:30~17:00



SDGs (ESG) の要点と戦略的な活用・推進のポイント

横田 浩一 氏

横田アソシエイツ代表取締役  
慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科特任教授

① 〈心得編〉

2020年 1月16日 10:00~12:00

最新 役員の責務と心得  
— 真のガバナンス経営と企業防衛



中島 茂氏

中島経営法律事務所  
代表弁護士

略歴

東京大学法学部卒。1979年弁護士登録、1984年弁理士登録。日本証券クリアリング機構監査役。投資信託協会規律委員会委員。財務会計基準機構評議員。企業経営に法務のノウハウを活用すべしとする『戦略法務』の考え方を早くから提唱、多くの企業にリスク対策やコンプライアンス体制確立のアドバイスをを行い、企業間紛争の処理や訴訟対応でもエネルギーに活動、執筆・講演等にも活躍中。日経新聞に2年にわたり連載した『リーガル映画館』は映画を素材にしたリスク管理の教科書としても話題になった。ズバリ実務直結の指導には定評がある。

著書

『別冊商事法務No.424 ホットラインのすべて [立上げ・運用全マニュアル]』『別冊商事法務No.409 後発事象ベストプラクティス』『社長!その会見、会社を潰します』『資料版商事法務No.411 社好事例集(謝罪・お詫び広告の手引)』『取締役の法律知識(第3版)』『取締役物語 花と嵐の一年』『株主総会のすすめ方(第2版)』『最強のリスク管理』『「不正」は急に止められない!』『その「記者会見」間違ってます!』『危機管理広報』の実践』『Q & A「新会社法」であなたの仕事はこう変わる』『図解 仕事の法律』『実践コンプライアンス講座 これって、違法ですか?』『社長!それは「法律」問題です』『企業防衛の法務』『経営トップの企業危機管理チェックポイント21』『戦略法務入門』『株主を大事にする経営は良くなるは本当か?』(共著を含む)他多数。

講義内容

- コーポレート・ガバナンスを再確認する
  - コーポレート・ガバナンスの定義
  - ガバナンスの主体は「株主」
  - 株主の背後には「世論」がある
- ガバナンス経営の充実で企業価値を高める
  - ガバナンスが必要な理由とその活用
  - 世論を取り入れる仕組み
  - 社外役員の役割、社外役員候補者を見つめるポイント
  - 「経営理念」の内容と開示、ステークホルダーとの約束
  - CG コードと経営理念
- 役員個人と会社を守る「経営判断原則」
  - 経営判断の3原則とは
  - 経営判断原則と株主の期待
  - コーポレートガバナンス・コードと経営判断原則
  - 経営判断原則の実例
  - 日常的に経営判断原則を実践する5か条
- 配当・投資政策について
  - 成長経営の羅針盤も「経営判断原則」
  - 求められる説明力
- 株主・社会が求める「内部管理体制(内部統制システム)」
  - 「内部管理体制」とはなにか
  - 【事例】Ex. 無資格検査
  - Ex. データ改ざん
  - 内部管理体制の整備は、ルール・組織・手続き
  - 【事例】鉄鋼メーカーとグループガバナンス
  - 実効的な内部通報制度を整備するために
- 法的リスク管理を万全にしたうえで積極的「イノベーション」を進める
  - \*最新の動向により、上記内容等の一部変更させていただきます。ご了承ください。

② 〈人事・労務編〉

2020年 1月16日 13:30~17:00

「働き方」「働かせ方」大転換期の  
労働法コンプライアンスと役員の役割・責務



山中 健児氏

石骨・山中総合法律事務所  
代表パートナー 弁護士

略歴

1998年弁護士登録(第一東京弁護士会)。主に人事労務、会社法を中心とする企業法務を専門として顧問先企業のアドバイスや法廷活動を行っているほか、社外役員(取締役・監査役)、各種公開セミナーや企業内研修の講師、法科大学院やビジネススクールの客員教授としても活躍中。これまでに厚生労働省における各種委員や第一東京弁護士会副会長等を歴任。

著書

『労働関係ADRに必要な「民法」を学ぶ』(日本法令)『事例式 人事労務トラブル防止の手引』(新日本法規/共著)『混成職場の人事管理と法律知識Q & A』(産労総合研究所/共著)『「Q & A 人事労務管理規程変更マニュアル」(新日本法規/編集代表)など多数

講義内容

- 雇用環境の大きな変化と働き方改革
  - (1) 労働法の位置づけの変遷
  - (2) 近年の労働行政の動き
  - (3) 役員世代「常識」の危うさ
- 現在進行している法改正の最新情報と要点
  - (1) 働き方改革関連法
    - ①長時間労働の抑制
    - ②従業員の健康被害の予防
    - ③正規・非正規の不合理な格差の是正 — いわゆる「同一労働同一賃金」
    - ④テレワーク・副業など
  - (2) パワーハラスメント法制化
- 今後、経営課題化が予想される労働施策及び法改正
  - (1) 高齢者の雇用(定年延長や継続雇用問題)
  - (2) 障がい者の雇用(法定雇用率の上昇と職場の提供)
  - (3) その他(働き手の減少を見据えた労働力の確保と定着化)
- 労働分野における喫緊の経営リスク
  - (1) 長時間労働と過労死・過労自殺
  - (2) サービス残業
  - (3) セクハラ・マタハラ・パワハラ
- 企業不祥事事例から学ぶ
  - (1) 役員はどのような責任を問われるのか
  - (2) 考えられる原因は何か
- 予防のための取り組み
  - (1) 組織として対処すべきこと
  - (2) 部下となる管理職の教育とケア
  - (3) その他
- まとめ

③ 〈会計編〉

2020年 1月30日 13:30~16:30

役員が知っておくべき  
『意思決定・業績管理のための会計』



金子 智朗氏

ブライトワイズコンサルティング  
合同会社 代表社員  
公認会計士 税理士

略歴

1965年生まれ。東京大学工学部卒業。東京大学大学院修士課程修了。日本航空(株)において情報システムの企画・開発に従事しながら、1996年公認会計士第2次試験に合格。プライスウォーターハウスコナルタント等を経て独立。現在、ブライトワイズコンサルティング合同会社代表社員。会計とITの専門性を活かしたコンサルティングを中心に、企業研修や各種セミナーの講師も多数行っている。名古屋商科大学大学院教授(2011年度、2013~2017年度同大学ティーチング・アワード受賞)。明快かつパワフルな講義には定評がある。

著書

『「管理会計の基本」がすべてわかる本』『基本のキホン!管理会計』(すべて秀和システム)、『管理会計がうまくいかない本当の理由 — 顧客志向で売上を伸ばす新アプローチ』(日本経済新聞出版社)、『合理性を超えた先にイノベーションは生まれる』(クロスメディア・パブリッシング)、『ケースで学ぶ管理会計』(同文館出版)、『新・会計図解事典』(日経BP社)ほか多数。

講義内容

- 意思決定・業績管理の場面で活躍する「管理会計」のホントのところを理解する
  - (1) そもそも管理会計とは — 経営に役立つ会計
    - 〈ケーススタディ〉強化すべき部門、撤退すべき部門はどこか
  - (2) モチベーションを下げない評価のしかた — 部門の評価と部門長の評価は違う
    - 〈ケーススタディ〉赤字部門立て直しのための人材配置を成功させるには
  - (3) 意思決定に役立つ管理会計のカチを作る
    - 〈ケーススタディ〉当社が取るべき営業戦略を製品別・顧客別利益から考える
  - (4) 損益を細分化して管理しないからこそ成功した2社の事例
  - (5) 財務的指標を行動指標に落とし込む
    - バランス・スコアカードという考え方
    - 非財務的成果主義のススメ
- これからのガバナンスを考える — コーポレートガバナンス・コードの真意
  - (1) 東芝の不正は内部統制で防げたか — 内部統制の限界
  - (2) 形式的内部統制の落とし穴 — 他律型コントロールから自律型コントロールへ
  - (3) ガバナンスにおいても重要な意味を持つ管理会計

## 10年後を見据えた事業戦略と未来予測

— 進化を続けるテクノロジーと産業変化を、中長期の戦略転換に組み入れる



河瀬 誠氏

エムケー・アンド・アソシエイツ  
代表取締役社長

### 略歴

東京大学工学部計数工学科卒業、ボストン大学大学院にて理学修士（情報システム）および経営学修士（MBA）取得。王子製紙（株）に入社し、エンジニアとしてプラントの設計・建設やシステム構築を担当。その後A.T.カーニーに入社し、主に情報・通信企業と金融機関に対する新規事業戦略策定等のコンサルティングに従事。ソフトバンク、アクセルを経て、現職。経営陣に対する中長期戦略の策定、事業部門単位での技術開発戦略や営業戦略の策定、選抜若手などによる新規事業構築やビジョン策定等を行っている。著作・講演実績多数。

### 主著

「新規事業戦略スタートブック」「経営戦略ワークブック」「経営戦略コンプリートブック」「海外戦略ワークブック」（すべて日本実業出版）、「知的資本経営のすすめ」（生産性出版、共著）、「課題解決のレシピ」「マンガでやさしくわかる問題解決」（共に日本能率協会）、「戦略思考のすすめ」（講談社現代新書）「信用リスク・マネジメント革命」（金融財政事情研究会、共著）他多数

### 講義内容

- 20世紀の成功体験を手放し、21世紀の新たな世界を学び直そう
  - 21世紀・眠ったままだった日本と、大きく変化した世界
  - 20世紀の常識を捨て、新たな世界観を手に入れよう
- 人口動態と次の成長市場
  - 日本を襲う人口構造の激変
  - 拡大を続ける世界の市場
- デジタルの破壊力
  - 既存の産業を無効化する「破壊的技術」
  - 劇的に進化する人工知能（機械学習）
  - すでに始まった「破壊」
- 商流・物流・金流の再編成
  - アマゾンへの破壊力
  - 消滅する小売業と無人化が進む物流
  - デジタルの一部となる金融
- 激変する製造業
  - デジタル化が破壊した「電子立国・日本」
  - 進化する3D印刷が製造業を破壊する
  - 量子コンピュータの素材産業へのインパクト
- 無料となるエネルギー
  - 「石油の世紀」が終わった
  - 自然エネルギーという破壊的技術
  - エネルギーは無料となる
- 消滅する自動車産業
  - 実用化目前の自動運転
  - インフラとなるライドシェア
  - ようやく主役となる電気自動車
  - 新たな交通手段の登場
  - 社会や産業へのインパクト
- デジタル化する生命
  - 医療のパラダイム・シフト
  - 遺伝子解読と遺伝子編集で激変中の医学
  - 脳と接続するコンピュータ
- 21世紀の主要産業
  - 産業の主軸が変化する
  - モノが無価値化する「共有経済」
  - 21世紀の成長産業
- 21世紀の組織と社会
  - 巨大化する中国企業
  - 進化する米国企業
  - 未来社会・中国？
- 未来に向けた戦略転換と検討フレームワーク
  - ステップ1：変化を直視する
  - ステップ2：今の成功パターンを捨てる
  - ステップ3：未来を作るチャレンジを始める

※最新の動向により、上記内容等の一部変更させていただく場合がございます。

## SDGs (ESG) の要点と戦略的な活用・推進のポイント



横田 浩一氏

横田アソシエイツ  
代表取締役  
慶應義塾大学大学院  
政策・メディア研究科  
特任教授

### 略歴

早稲田大学卒業後、日本経済新聞社に入社。主に広告局、ブランド価値評価モデルを作成するなどコーポレートブランドプロジェクト、CSRプロジェクトなどを担当。2005年~2008年、日経広告研究所兼務研究員。2011年に同社を退職後、株式会社横田アソシエイツを設立。日本経済研究センター特任研究員。2015年~慶應義塾大学大学院特任教授。企業のブランディング、マーケティング、CSR、CSV、HRM、イノベーション分野に携わりと共に、地方創生に関わる。

### 主著

共著に「ブランド評価と価値創造」（日本経済新聞社）、「グローバル・ブランディング」（碩学舎）、「コーポレートブランド格闘記」（日本経済新聞社）、「新地域ブランド戦略」（日本経済新聞社）、「愛される会社のつくり方」（碩学舎）、「ソーシャル・インパクト」（産学社）、「ソーシャルパワーの時代」（産学社）、「デジタルワークシフト」（産学社）

### 講義内容

- SDGs・ESGの概要、枠組み
- なぜ今、SDGs・ESGなのか、その必要意義
- 大企業、中小企業の取り組み事例
- 国、自治体、NPOなどのビジネスセクター以外の取り組み事例
- SDGsを事業に取り込むポイント
  - 中期・長期経営計画へのSDGsの導入
  - ソーシャルビジネスの考え方、ケース等
  - 事業の社会的インパクト評価の考え方
- SDGsが可能にする共創(イノベーション)
- 社員へのSDGsの浸透・教育
- 2030年に向けてのチャンスとリスク
- SDGs推進に向けた施策と推進する上での課題
- まとめ

※最新の動向により、上記内容等の一部変更させていただく場合がございます。

### 参加費

〈1講座あたり1名様〉

ゴールド会員 (旧特別会員)	シルバー会員 (旧普通会员)	左記会員以外
28,600円	30,800円	35,200円
うち消費税 2,600円	2,800円	3,200円

- ①1社で2名以上、または2講座以上ご参加の場合は、1名または1講座につき2,200円の割引をいたします。
- ②参加費には、いずれもテキスト・資料代を含みます。
- ③参加者が未確定の場合は、人数のみ事前予約も承ります。0120-737-132（フリーダイヤル）へご連絡ください。

### 主催

みずほ総合研究所 TEL 0120(737)132

### 会場

みずほ総合研究所当社セミナールーム

東京都千代田区内幸町1-2-1 日土地内幸町ビル3階

- JR・地下鉄銀座線新橋駅下車徒歩5分
- 都営三田線内幸町駅上（A5出口）

# 今後予定されている役員・幹部・幹部候補向け講座

みずほセミナーでは取締役・監査役を中心とした役員・幹部向けの実践講座を、表面のセミナー以外にも年間を通じて多数開催しておりますので、ぜひご利用ください。詳細は、最新情報とあわせホームページをご覧ください。

	12月	1月	2月	3月	4月
<b>コンプライアンス・リスクマネジメント・法務全般の強化に</b>	12/4 持続的発展のための「コンプライアンス経営」の基本と実践	1/16 役員の責務と心得—真のガバナンス経営と企業防衛	2/28 個人情報保護法の要点と個人情報の取扱い・管理の実務	6時間でわかる労働基準法	初めて学ぶ人のための「会社法の基礎」の基礎
<b>経営戦略策定に向けた知識強化に</b>	12/5 1日で手に入れる成長を加速させる3つのカ=（経営人材）養成講座	1/14 「年度経営計画」の立て方浸透→実行のさせ方	2/6 10年後を見据えた事業戦略と未来予測	定時株主総会の重要課題と準備対策	不正を予防・発見する社内体制の構築ポイント
<b>会計・財務知識の強化に</b>	12/20 「財務分析」徹底理解講座	1/24 新規事業開発の進め方と事業計画書の作り方	2/17 SDGs (ESG) の要点と戦略的な活用・推進のポイント	コンプライアンスに必須の基本的な法律知識	
		1/16 はじめての決算表「見る・読む・使う」300%活用術	2/12 決算書がスラスラわかる「財務3表一体理解法」	決算書を読みこなして経営改善に活かす講座	役員・幹部に必要な会計・財務の基礎知識
		1/30 役員が知っておくべき「意思決定・業績管理のための会計」	2/14 意思決定・業務管理に活かす「管理会計」実践講座	入門 役員に本当に必要な会計知識	決算書がスラスラわかる「財務3表一体理解法」

内容等に関するお問い合わせ先 TEL 0120-737-132

お申込みは  
ホームページからどうぞ  
セミナー最新情報もご覧いただけます

<https://www.mizuhosemi.com>

みずほセミナー

検索

郵便でのお申込みは  
〒100-0011 東京都千代田区内幸町1-2-1  
みずほ総合研究所 人材育成事業部(セミナー担当)  
FAXでのお申込みは ☎ 0120(737)219

## 参加申込書

<b>役員に必須の最新5大要諦</b>	<b>① (心得編) 最新 役員の責務と心得 — 真のガバナンス経営と企業防衛</b> 1/16 (木) (No.19-10132) <b>② (人事・労務編) 「働き方」「働かせ方」大転換期の労働法コンプライアンスと役員の役割・責務</b> 1/16 (木) (No.19-10115) <b>③ (会計編) 役員が知っておくべき「意思決定・業績管理のための会計」</b> 1/30 (木) (No.19-10131) <b>④ (戦略編) 10年後を見据えた事業戦略と未来予測</b> 2/6 (木) (No.19-10227) <b>⑤ (SDGs・サステナビリティ編) SDGs(ESG)の要点と戦略的な活用・推進のポイント</b> 2/17 (月) (No.19-10230)				
住所	〒	TEL			
会社名	(フリガナ)	FAX			
参加者	所属 役職 (フリガナ) 氏名	従業員数	<input type="checkbox"/> 100名未満 <input type="checkbox"/> 100~300名未満 <input type="checkbox"/> 300~1,000名 <input type="checkbox"/> 1,000名以上		
参加者	所属 役職 (フリガナ) 氏名	ご希望の講座に○をおつけ下さい(複数可)	Ⓐ	Ⓑ	Ⓒ
派遣責任者名	所属 役職 氏名		Ⓓ	Ⓔ	
請求書送付先	所属 役職 氏名		Ⓐ	Ⓑ	Ⓒ
連絡事項			Ⓓ	Ⓔ	

\*プログラムの無断転用はお断りいたします。 \*同業の方のご参加はご遠慮ください。

(Web用)

## ご参加要領

- ホームページから簡単にお申込みができますので、是非ご利用ください。折り返し、電子メールにて参加証と請求書をお送りします。書面にてお申込みの場合は上記申込書にご記入の上、当研究所あて郵便またはファクシミリでご送付ください。折り返し、郵送にて参加証と請求書をお送りします。
- ご参加費につきましては請求書記載の金額に基づき、セミナーの3営業日前までに下記の口座にお振込みください。なお領収書の発行は省略させていただきます。
- みずほ銀行 東京営業部 普通預金 No.2035802 ミズホウゴウケンキョウヨ(カ)
- 満員等によりお席をご用意できない場合は電話でご連絡申し上げます。
- お取消の場合は開催日の前営業日17時までにお電話にてご連絡ください。参加費は全額ご返金いたします。なお、開催3営業日前までに参加費のお振込みがなかった場合でも、自動的にお取消とはなりません。前営業日17時までにご連絡がなかった場合はお席をご用意している関係上、参加費全額をご負担いただきますので留意ください。
- 反社会的勢力と判明した場合には、セミナーへの出席をお断りいたします。
- セミナー内容の録音・パソコン類のご使用はご遠慮願います。
- 駐車場はございませんので、車でのお越しはご遠慮ください。
- 車椅子のご利用等、お体が不自由でお席についてご相談のあるお客さまは、事前にご連絡をお願いいたします。
- 諸般の事情により開催を中止させていただく場合がございます。

## 個人情報の利用目的

- 商品やサービス等のお申込の受付のため。
- 商品やサービス等のお取引における管理のため。
- 商品やサービス等のご提供に必要なご案内・ご連絡・ご請求等を行うため。
- ダイレクトメールの発送等、当社や提携会社等の商品やサービス等に関する各種ご提案・ご案内のため。
- その他お客さまのお取引を適切かつ円滑に履行するため。

みずほ総合研究所

セミナーのご案内はホームページでもご覧になれます。  
<https://www.mizuhosemi.com>

